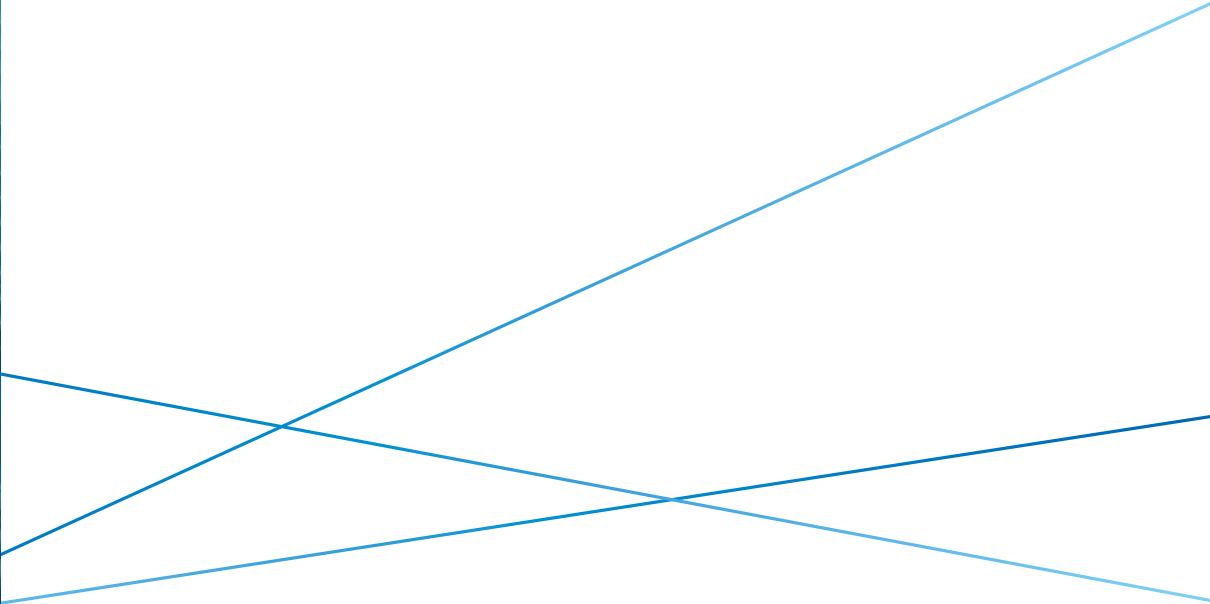


株主の皆様へ

平成24年度報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日



株主の皆様へ



代表取締役会長
高島 準司



代表取締役社長
仁島 浩順

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成25年3月期の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

はじめに、第80期定時株主総会終了後の取締役会で、小野寺研一から仁島浩順に正式に社長交代いたしましたのでご報告申し上げます。

当社は、当期末をもって「第五次中期経営計画」が終了したため、平成25年4月より「第六次計画」をスタートさせましたが、この新しい中計の実施にあたり、長期にわたる経営体制の強化と執行体制の若返りを目的として社長交代を決定し、併せて、管理部門・事業部門をそれぞれ統括する副社長を新たに設けることといたしました。前社長の小野寺研一は副会長に就任し、会長の高島準司とともに新執行陣を強力にサポートしてまいり

(単位:億円)

| | 平成24年 3月期 | 平成25年 3月期 (当期) | 前期比 | 平成26年 3月期 (次期予想) | 前期比 |
|-------|--------------|----------------------|------|------------------------|------|
| 売上高 | 6,886 | 7,366 | +479 | 7,600 | +233 |
| 営業利益 | 1,474 | 1,513 | +38 | 1,600 | +86 |
| 経常利益 | 1,079 | 1,149 | +70 | 1,250 | +100 |
| 当期純利益 | 532 | 598 | +65 | 680 | +81 |

第六次中期経営計画 (平成26年3月期～平成28年3月期)

①最高業績の更新、3カ年累計経常利益4千億円の達成

平成20年3月期に達成した単年度の最高業績(経常利益1,251億円)を速やかに更新するとともに、五次にわたる中期経営計画で達成した経常利益水準を一段と引き上げる。

業績目標(3カ年累計)

| | | | |
|------|-----------|---------|--------|
| 売上高 | 2兆5,000億円 | (五次中計比) | +15.2% |
| 営業利益 | 5,000億円 | (同) | +14.3% |
| 経常利益 | 4,000億円 | (同) | +21.5% |

ます。今後は、社長、副社長を中心とした新執行陣のもと、当社の強みである「成長力」の持続と加速を目指してまいります。

「第五次中期経営計画」最終年度の当期業績は下表の通りで、売上、利益ともに期初の予想業績を上回り、増収増益を達成することができました。

「第五次計画」の3年間をふり返りますと、初年度に東日本大震災が起り、その後も原発事故や欧州の債務危機、円高などにより厳しい経営環境が続きました。そのため、「過去最高業績の更新」には一歩届きませんでしたが、初年度から3期連続の営業、経常増益を達成し、「増益路線への回帰」は果たすことができました。3カ年累計の利益目標も超過達成となりましたので、「第五次計画」は初期の目標を達成し、まずまずの成果を収めることができたものと考えております。

次期(平成26年3月期)を初年度とする「第六次計画」では、単年度の最高業績を速やかに更新するとともに、3カ年累計の経常利益を4,000億円に引き上げ、売上、利益ともに中計業績

■各経営計画の業績比較

| | 第四次計画 (平成20年3月期～22年3月期) | 第五次計画 (平成23年3月期～25年3月期) | 第六次計画 (平成26年3月期～28年3月期) |
|------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 売上高 | 2兆1,068億円 (+1,673億円) | 2兆1,700億円 (+632億円) | 2兆5,000億円 (+3,299億円) |
| 営業利益 | 4,349億円 (+854億円) | 4,372億円 (+23億円) | 5,000億円 (+627億円) |
| 経常利益 | 3,392億円 (+653億円) | 3,291億円 (△100億円) | 4,000億円 (+708億円) |

* いずれも計画期間中の累計額

の過去最高を目指してまいります。

経済情勢は、「アベノミクス」への期待から円安、株高に転換し、デフレ脱却と景気回復への期待が高まる一方で、消費税の引き上げを控え、景気の先行きは未だ楽観できない情勢です。今回の中計では、日本経済がデフレから緩やかなインフレに移行し、オフィス賃料やマンションなど住宅価格の上昇が市場に受け入れられ、それが当社の業績に本格的に寄与するのは第七次計画以降になるとの見通しに立ち、業績目標は、既存事業の営業基盤の見直し・拡充・強化によって達成させようという考え方で策定しております。また、第七次計画以降の成長持続と加速のための布石を打つべく、既存事業での新機軸・新分野を開拓するとともに、全くの新分野にも挑戦してまいります。

計画初年度の次期(平成26年3月期)は、主要4事業すべてで増収増益を目指し、売上高7,600億円、営業利益1,600億円、経常利益1,250億円、当期純利益680億円を見込みます。この予想業績を着実に達成し、「最高業績の更新」を初年度でクリアすべく、グループの総力を挙げて取り組んでまいります。

②財務体質の強化

内部留保の充実と、資金調達期間の長期化を図り、財務基盤を強化する。数値目標は特に設けませんが、引き続き債務格付の維持向上を目指す。

③既存事業の多角化・多様化

主要既存4事業で、新機軸・新分野(海外展開を含む)を開拓する。また、全くの新分野にも挑戦する。

このように、当社は、「第六次計画」の達成と、その後の持続的な成長に向け、より一層の努力をしております。株主の皆様におかれましては、今後とも未長いご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年6月

配当について

当社の利益配分の基本方針は、安定した配当の継続を第一とし、併せて長期的かつ安定的な事業の成長に必要な内部留保の充実に努めていくこととしております。当期の期末配当金は、前期と同様1株につき10円とさせていただきます。中間配当(10円)を実施しておりますので、年間配当金は前期と同様1株につき20円となります。

なお、次期(平成26年3月期)の年間配当は、1株につき20円(うち中間配当10円)を予定しております。

財務ハイライト(連結)

(単位:億円)

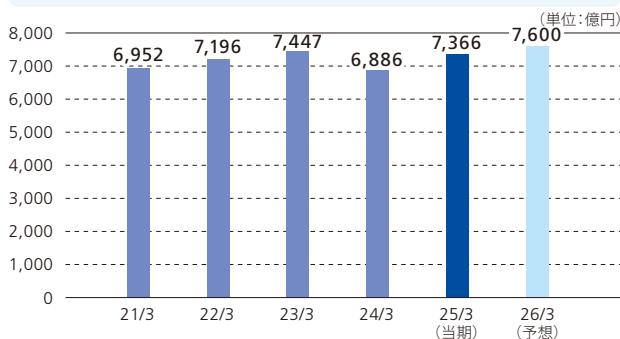
| 期別/科目 | 平成21年3月期 | 平成22年3月期 | 平成23年3月期 | 平成24年3月期 | 平成25年3月期(当期) | 平成26年3月期(予想) |
|-------|----------|----------|----------|----------|---------------|--------------|
| 営業収益 | 6,952 | 7,196 | 7,447 | 6,886 | 7,366 | 7,600 |
| 営業利益 | 1,463 | 1,339 | 1,384 | 1,474 | 1,513 | 1,600 |
| 経常利益 | 1,135 | 1,004 | 1,062 | 1,079 | 1,149 | 1,250 |
| 当期純利益 | 462 | 526 | 509 | 532 | 598 | 680 |
| 総資産 | 30,064 | 31,680 | 32,342 | 38,596 | 41,055 | |
| 自己資本 | 4,366 | 4,888 | 5,262 | 5,538 | 6,270 | |

営業収益

平成25年3月期

平成26年3月期(予想)

7,366億円(前年同期比+479億円) **7,600**億円(前年同期比+233億円)

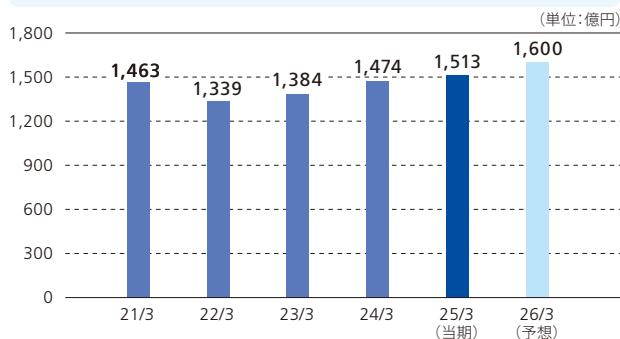


営業利益

平成25年3月期

平成26年3月期(予想)

1,513億円(前年同期比+38億円) **1,600**億円(前年同期比+86億円)

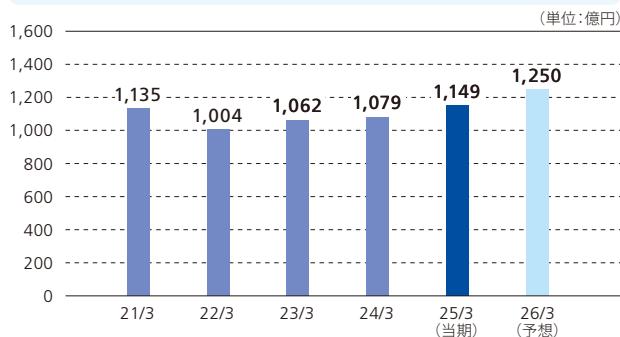


経常利益

平成25年3月期

平成26年3月期(予想)

1,149億円(前年同期比+70億円) **1,250**億円(前年同期比+100億円)

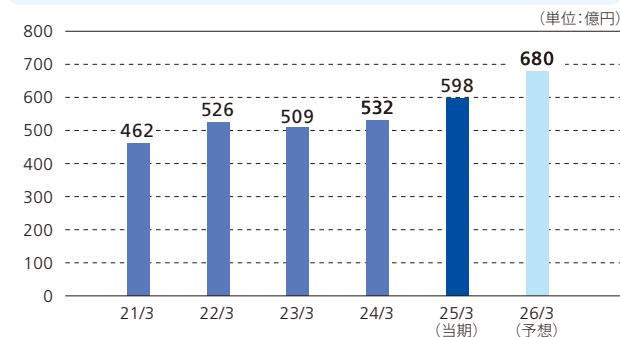


当期純利益

平成25年3月期

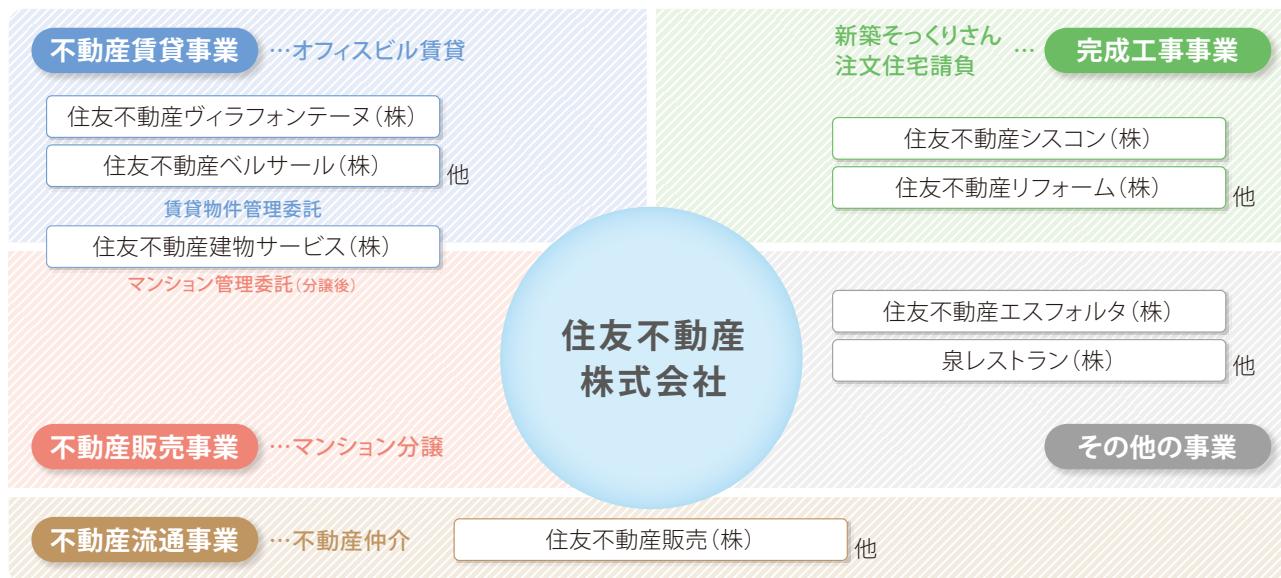
平成26年3月期(予想)

598億円(前年同期比+65億円) **680**億円(前年同期比+81億円)



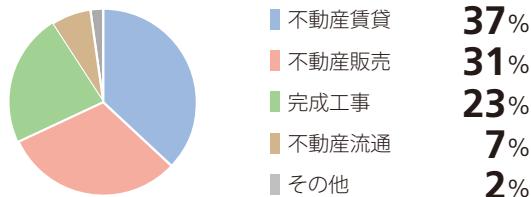
事業の概況

住友不動産グループの事業概要



部門別の業績(連結)

営業収益構成



営業利益構成



※構成比率は平成25年3月期実績を消去前の数値で算出しています。

営業収益

(単位:億円)

| | 当期(前期比) | 次期予想(前期比) |
|-------|--------------|--------------|
| 不動産賃貸 | 2,783 (+65) | 2,800 (+16) |
| 不動産販売 | 2,321 (+339) | 2,350 (+28) |
| 完成工事 | 1,710 (+50) | 1,850 (+139) |
| 不動産流通 | 509 (+15) | 550 (+40) |

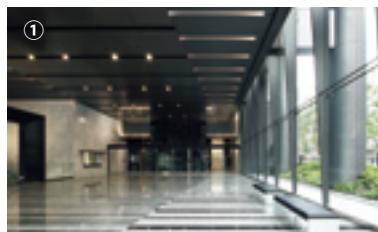
営業利益

(単位:億円)

| | 当期(前期比) | 次期予想(前期比) |
|-------|-----------|-----------|
| 不動産賃貸 | 941 (+45) | 970 (+28) |
| 不動産販売 | 389 (+10) | 410 (+20) |
| 完成工事 | 157 (△7) | 180 (+22) |
| 不動産流通 | 144 (△0) | 160 (+15) |

事業の概況

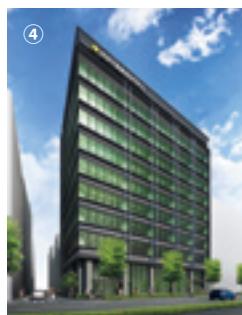
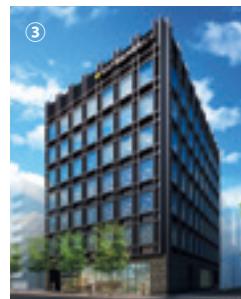
不動産賃貸事業(ビル)



① 住友不動産
渋谷ガーデンタワー
(平成24年6月竣工)
東京都渋谷区・地上24階/
地下3階
延床面積:59,417㎡

当期は、既存ビルの収益底入れに加え、「住友不動産新宿グランドタワー」などの通期稼働が業績に寄与、増収増益となりました。市場では、BCP対応力の高い優良ビルへの移転需要が引き続き旺盛で、一部の優良ビルで新規募集賃料を引き上げる動きも出始めるなど、市況の回復感が広がりつつあります。当社でも、既存ビルの空室率が7.1%に改善したほか、当期に竣工した「住友不動産渋谷ガーデンタワー」が満室となるなど、新規ビルのテナント募集も順調に進捗しております。

| (単位:億円) | 当期(前期比) | 次期予想(前期比) |
|---------|--------------------|--------------------|
| 営業収益 | 2,783 (+65) | 2,800 (+16) |
| 営業利益 | 941 (+45) | 970 (+28) |



② 元赤坂計画
(平成25年10月竣工予定)
東京都港区・地上9階/地下1階
延床面積:6,000㎡

③ 神保町計画
(平成26年1月竣工予定)
東京都千代田区・地上7階/地下1階
延床面積:9,000㎡

④ 御成門計画
(平成26年1月竣工予定)
東京都港区・地上11階
延床面積:9,000㎡

不動産販売事業(マンション)



①シティテラス横浜仲町台壺番館

(平成24年10月引渡開始)
神奈川県横浜市・地上7階
総戸数:245戸

②シティテラス下目黒

(平成25年3月引渡開始)
東京都目黒区・地上4階
総戸数:175戸

当期は、「シティタワーさいたま新都心」、「シティテラス横浜仲町台壺番館」など、マンション、戸建、宅地の合計で4,688戸(前期比+569戸)を販売計上しました。営業利益率が16.8%と前期に比べやや低下したものの、計上戸数の増加により増収増益を確保しました。

低金利を背景に良好な販売環境が続いており、マンションの契約戸数は5,151戸(前期比+1,117戸)と前年に比べ28%増加、期初計画4,500戸を14.5%超過達成しました。

| (単位:億円) | 当期(前期比) | 次期予想(前期比) |
|---------|---------------------|--------------------|
| 営業収益 | 2,321 (+339) | 2,350 (+28) |
| 営業利益 | 389 (+10) | 410 (+20) |



③シティテラス加賀

(平成26年1月引渡開始予定)
東京都板橋区・地上15階/地下1階
総戸数:385戸



④シティタワー神戸三宮

(平成25年4月引渡開始)
兵庫県神戸市・地上54階/地下1階
総戸数:640戸

事業の概況

完成工事業業(ハウジング)



〈注文住宅〉J・レジデンス

新規オープンモデルハウス

| | | | |
|------------|---------|-------------|---------|
| 加古川モデルハウス | 平成24年4月 | 枚方モデルハウス | 平成25年1月 |
| 豊田モデルハウス | 平成24年4月 | 久留米モデルハウス | 平成25年1月 |
| 中百舌鳥モデルハウス | 平成24年4月 | 西神中央モデルハウス | 平成25年2月 |
| 浜田山モデルハウス | 平成24年4月 | 新百合ヶ丘モデルハウス | 平成25年2月 |
| 立川第二モデルハウス | 平成24年4月 | 石巻モデルハウス | 平成25年3月 |

不動産流通事業(仲介)

当期は、仲介件数が33,180件(前期比+5.5%)と、4期連続で過去最高を更新しましたが、前期に大型の法人取引があった反動減により、取扱高は前期比3.8%減少しました。

その結果、前期比増収を確保したものの、法人取引の減少が響き、営業利益は前期並みにとどまりました。

当期の新築そっくりさん事業は、受注棟数が7,651棟(前期比+5.9%)と、3期ぶりに増加に転じて過去最高を更新したほか、計上棟数、売上高も期初計画を上回り、過去最高となりました。注文住宅事業は、新商品「J・レジデンス」の発売効果もあり、受注棟数は2,389棟(前期比+21.4%)と好調に推移しましたが、計上棟数と売上高はほぼ前期並みにとどまりました。

その結果、当事業部門の業績は、前期比増収となったものの、注文住宅事業の営業体制強化に伴うコスト増を吸収しきれずに営業減益となりました。

| (単位:億円) | 当期(前期比) | 次期予想(前期比) |
|---------|--------------------|---------------------|
| 営業収益 | 1,710 (+50) | 1,850 (+139) |
| 営業利益 | 157 (△7) | 180 (+22) |

| | 首都圏 | 関西圏 | 地方圏 | 合計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|
| 仲介店舗数 | 143 | 72 | 34 | 249 |

| (単位:億円) | 当期(前期比) | 次期予想(前期比) |
|---------|------------------|------------------|
| 営業収益 | 509 (+15) | 550 (+40) |
| 営業利益 | 144 (△0) | 160 (+15) |

TOPICS



<完成予想図>

業務×商業×多目的ホールの大規模複合開発

「日本橋二丁目計画」着工

平成25年1月、当社は「第六次中計」の主要プロジェクトである「日本橋二丁目計画」の建物本体工事に着手いたしました。

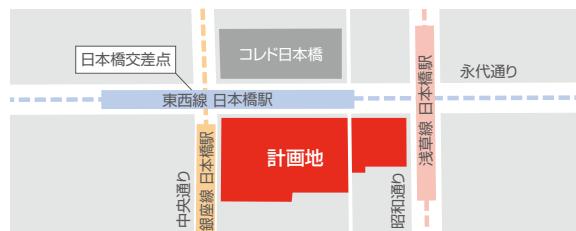
平成27年度竣工予定の「日本橋二丁目計画」は、業務・商業・多目的ホールなどで構成される延床面積約138,000m²(約42,000坪)のビッグプロジェクトで、平成23年12月に都市計画決定された“都市再生特別地区”(日本橋二丁目地区)に指定されています。

事業の中核となる35階建超高層免震タワーは、地震や停電等のトラブルに備えたBCP(事業継続計画)対応の最新設備をはじめ、災害時に日本橋駅前の防災拠点として機能するための設備やスペースを確保することで、地域の防災力向上にも取り組みます。

また当プロジェクトでは、開発に併せて地下鉄「日本橋」駅との接続、駅前広場や観光案内所などの整備を予定しており、日本橋エリアの更なる活性化の一翼を担うとともに都市再生への貢献を図ってまいります。

事業概要

名称：「日本橋二丁目地区北地区」
 竣工予定：超高層棟 平成27年/全体 平成29年
 所在地：東京都中央区
 階数：超高層棟 地上35階/地下4階
 低層棟 地上2階/地下2階
 延床面積：約138,000m²



財務諸表(連結)

連結貸借対照表

| 資産の部 | | | |
|---------------|----|----------------------|----------------------|
| 科目 | 期別 | 当期 (平成25年3月31日現在) | 前期 (平成24年3月31日現在) |
| 流動資産 | | 965,785 | 801,141 |
| 現金及び預金 | | 225,774 | 146,475 |
| 受取手形及び営業未収入金 | | 17,886 | 17,058 |
| 販売用不動産 | | 203,451 | 172,678 |
| 仕掛販売用不動産 | | 469,550 | 407,955 |
| その他 | | 49,123 | 56,973 |
| 固定資産 | | 3,139,714 | 3,058,556 |
| 有形固定資産 | | 2,684,200 | 2,672,522 |
| 建物及び構築物(純額) | | 591,084 | 600,175 |
| 土地 | | 2,042,669 | 2,005,363 |
| 建設仮勘定 | | 43,580 | 59,818 |
| その他(純額) | | 6,865 | 7,165 |
| 無形固定資産 | | 51,538 | 51,587 |
| 投資その他の資産 | | 403,976 | 334,446 |
| 投資有価証券 | | 234,980 | 155,551 |
| 敷金及び保証金 | | 125,855 | 134,067 |
| その他 | | 43,139 | 44,828 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 資産合計 | | 4,105,500 | 3,859,698 |

* ノンリコース社債・ノンリコース長期借入金を含む(単位:百万円)

| 負債の部 | | | |
|----------------------|---------|----------------------|----------------------|
| 科目 | 期別 | 当期 (平成25年3月31日現在) | 前期 (平成24年3月31日現在) |
| 流動負債 | | 930,385 | 880,808 |
| 支払手形及び営業未払金 | | 38,811 | 34,663 |
| 短期借入金、コマmercial・ペーパー | | 197,476 | 169,694 |
| 1年内償還予定の社債* | | 78,848 | 179,828 |
| 1年内返済予定の長期借入金* | | 284,082 | 265,233 |
| 預り金 | | 206,864 | 121,814 |
| その他 | | 124,302 | 109,575 |
| 固定負債 | | 2,526,250 | 2,396,223 |
| 社債* | | 311,672 | 298,520 |
| 長期借入金* | | 1,778,628 | 1,640,840 |
| 預り敷金及び保証金 | | 160,469 | 165,002 |
| 長期預り金 | | 243,941 | 261,783 |
| その他 | | 31,538 | 30,078 |
| | 負債合計 | 3,456,635 | 3,277,031 |
| 純資産の部 | | | |
| 株主資本 | | 615,158 | 564,889 |
| その他の包括利益累計額 | | 11,852 | △11,045 |
| 少数株主持分 | | 21,853 | 28,822 |
| | 純資産合計 | 648,865 | 582,666 |
| | 負債純資産合計 | 4,105,500 | 3,859,698 |

連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 期別 | 当期 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日) | 前期 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日) |
|-------------|----|----------------------------------|----------------------------------|
| 営業収益 | | 736,652 | 688,662 |
| 売上総利益 | | 206,739 | 198,225 |
| 販売費及び一般管理費 | | 55,394 | 50,760 |
| 営業利益 | | 151,345 | 147,465 |
| 営業外収益 | | 4,724 | 4,442 |
| 営業外費用 | | 41,153 | 43,995 |
| 経常利益 | | 114,916 | 107,912 |
| 特別利益 | | 1,827 | 449 |
| 特別損失 | | 20,681 | 11,194 |
| 税金等調整前当期純利益 | | 96,062 | 97,167 |
| 法人税等 | | 33,924 | 41,840 |
| 少数株主利益 | | 2,312 | 2,090 |
| 当期純利益 | | 59,825 | 53,236 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 期別 | 当期 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日) | 前期 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日) |
|----------------------|----|----------------------------------|----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 33,594 | 101,402 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | △52,531 | △72,100 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | 102,757 | △30,065 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | 712 | △464 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | | 84,532 | △1,227 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | | 140,199 | 119,748 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | | — | 21,678 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | | 224,732 | 140,199 |

連結株主資本等変動計算書 当期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | 株主資本合計 | その他の包括利益累計額 | | | | 少数株主 持分 | 純資産 合計 |
|---------------------|---------|---------|---------|--------|---------|------------------|-------------|--------------|-------------------|------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算調整 勘定 | その他の包括 利益累計額合計 | | |
| 平成24年4月1日残高 | 122,805 | 132,747 | 313,041 | △3,704 | 564,889 | △1,932 | △971 | △8,141 | △11,045 | 28,822 | 582,666 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | | |
| 連結範囲の変動 | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △9,482 | | △9,482 | | | | | | △9,482 |
| 当期純利益 | | | 59,825 | | 59,825 | | | | | | 59,825 |
| 自己株式の取得 | | | | △76 | △76 | | | | | | △76 |
| 自己株式の処分 | | 1 | | 1 | 2 | | | | | | 2 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | 21,913 | △420 | 1,406 | 22,898 | △6,969 | 15,929 |
| 当期変動額合計 | | 1 | 50,342 | △74 | 50,269 | 21,913 | △420 | 1,406 | 22,898 | △6,969 | 66,198 |
| 平成25年3月31日残高 | 122,805 | 132,748 | 363,384 | △3,779 | 615,158 | 19,980 | △1,392 | △6,735 | 11,852 | 21,853 | 648,865 |

会社概要／株式情報

会社概要

商号 住友不動産株式会社
 本社 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号(新宿NSビル)
 設立 昭和24年12月1日
 資本金 122,805,350,767円(平成25年3月31日現在)
 従業員数 10,741名(平成25年3月31日現在・連結)
 HPアドレス <http://www.sumitomo-rd.co.jp/>

役員(平成25年6月27日現在)

取締役・監査役

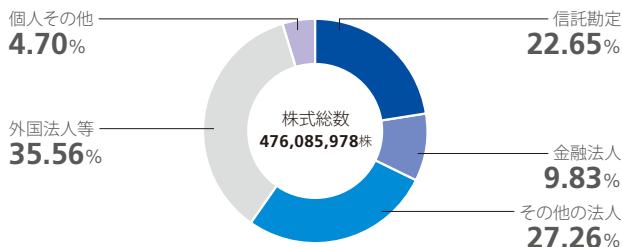
代表取締役会長 高島 準司
 代表取締役副会長 小野寺 研一
 代表取締役社長 仁島 浩順
 代表取締役副社長 竹村 信昭
 小林 正人

取締役 坂本 善信 監査役 安部 正一
 尾台 賀幸 圓田 直人
 加藤 宏史 友保 宏
 伊藤 公二 北村 忠司
 田中 俊和 中村 芳文

株式情報(平成25年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 1,900,000,000株
 発行済株式総数 476,085,978株
 株主数 13,728名
 (うち単元株主数 8,785名)

所有者別分布情報

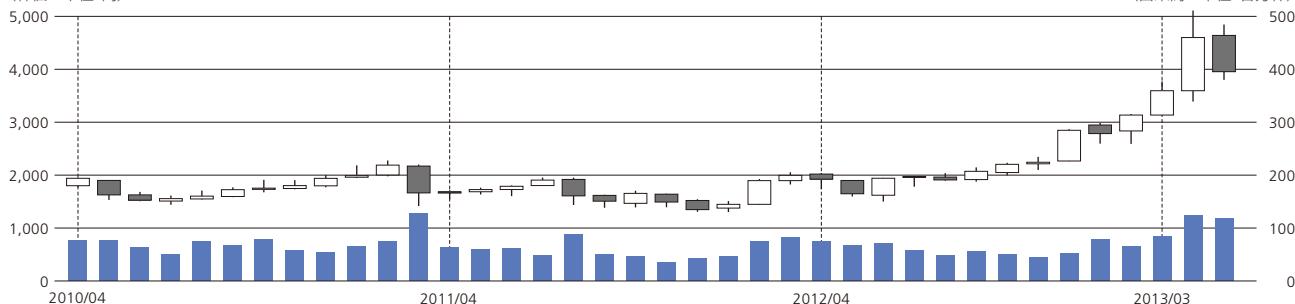


大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率 |
|--|---------|-------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 26,255 | 5.51% |
| 日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 23,124 | 4.86% |
| 株式会社三井住友銀行 | 11,990 | 2.52% |
| SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS | 11,078 | 2.33% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4) | 9,397 | 1.97% |
| CBLDN-STICHTING PGGM DEPOSITARY-LISTED REAL ESTATE PF FUND | 8,665 | 1.82% |
| 株式会社大林組 | 7,527 | 1.58% |
| 清水建設株式会社 | 7,500 | 1.58% |
| 鹿島建設株式会社 | 6,923 | 1.45% |
| 三井住友海上火災保険株式会社 | 6,740 | 1.42% |

株価の推移

(株価 単位:円)



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日
 - ・ 定時株主総会、期末配当金 3月31日
 - ・ 中間配当金 9月30日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(ホームページ) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告の方法 当社のホームページに掲載する <http://www.sumitomo-rd.co.jp/>
- 上場証券取引所 東京証券取引所、大阪証券取引所 (各第一部)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

〈証券会社に口座をお持ちの株主様〉

お取引のある証券会社にお問い合わせ下さい。

〈特別口座の株主様〉

三井住友信託銀行(株) 証券代行部(電話照会先) ☎ 0120-782-031

【口座振込指定のおすすめ】

配当金は銀行等の預金口座またはゆうちょ銀行の貯金口座への振込によるお受け取りをおすすめいたします。なお、証券会社に口座をお持ちの場合は、証券総合口座等でのお受け取りも可能です(特別口座をお持ちの場合等、一部お取り扱いできない場合がありますのでご留意下さい)。いずれのお受け取り方法もお手続きが必要です。詳しくは上記【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】に記載の照会先にご連絡下さい。

【単元未満株式をご所有の株主様へ】

単元未満株式(1,000株未満)をお持ちの場合、以下の制度をご利用いただけます。

- 1) 単元未満株式を当社に売却する(買取制度)
- 2) 単元株式(1,000株)にするため、不足する株数を当社より購入する(買増制度)

いずれの制度のご利用もお手続きが必要です。詳しくは上記【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】に記載の照会先にご連絡下さい。



ホームページアドレス: <http://www.sumitomo-rd.co.jp/>